

祝 二十歳



はばたけ甲佐の若者たち

令和5年 甲佐町「^{はたち}二十歳の成人式」

■華やかな式典で20歳という人生の節目を祝福

1月8日（日）町生涯学習センターで、令和5年甲佐町「二十歳（はたち）の成人式」が開催されました。

民法の一部改正により令和4年4月から成年年齢が20歳から18歳に引き下げられました。町では、町民などにアンケートを実施した結果、今後も二十歳となる人を対象に式典を開催する運びとなり、名称も「成人式」から「二十歳の成人式」という名称に変更しました。

会場では、新型コロナウイルス感染症対策のため受付時に検温やアルコール消毒を行うなど感染防止対策の下、式典を実施。晴れ着姿の二十歳の若者たち75人が出席し、旧友や恩師との再会を喜び合いました。

式典では、奥名克美町長が「大きな節目となる二十歳のお祝いを機に、それぞれに課された義務と権利を再認識して大人として精神的にも大きく飛躍していただきたい」と式辞。また、蔵田勇治町教育長は「二十歳の成人式を迎えられた皆様は社会人としての責任ある行動が求められます。大人の振る舞いができる社会人になって欲しい。一方で子どものよ

お世話になった人へ 感謝を込めて

岩村 篤 さん
(緑町区)



本日は、20歳の成人式を迎える私たちのために、このような盛大な式典を挙げていただき、誠にありがとうございます。私は現在、高校卒業後、熊本で自衛官をしています。

お世話になった甲佐町に直接的には貢献できないかもしれませんが、自衛官として社会に貢献できるよう、自分ができることを考え精一杯頑張りたいと思います。そして今まで育ててもらった家族には感謝がありません。たくさん親孝行して恩返しできたらなと思います。これからも迷惑かけるとは思いますがよろしくお願いします。

二十歳という大きな 節目を迎えて

福島 奏 さん
(緑町区)



本日は私達新成人のために、このような盛大な式典を挙げていただきましたこと、心よりお礼申し上げます。

今日こうして成人式を迎えられたのは両親や家族、先生方、友人たち、また数え上げればきりがなく、たくさんの方々の支えによるものと心から感謝しております。

晴れて大人の仲間入りとなりますが、まだまだ未熟な私達です。どうかこれからも温かい目でご指導ご鞭撻をいただきますようお願い申し上げます。



うな心を忘れないでください」と励ましの言葉を贈りました。

その後、20歳の新成人を代表して宮邊雅也さん（岩下一区）が「それぞれ状況は違い、まだまだ未熟な私たちですが、責任感があつて誰もが振り向いてしまうような人になってみせますので、皆様ぜひ期待しててください」と誓いの言葉を述べました。続いて馬場悠雅さん（有安区）が、交通ルールの遵守などを誓う交通安全宣言を行いました。

町教育委員会では、20歳の新成人への記念品として式典の模様を収録した映像作品を作成しています。式典では、緒方健太郎さん（緑町区）に目録が贈られました。映像作品を収めたDVDは出席者に、後日郵送されます。

令和5年 甲佐町「二十歳の成人式」



Go back in time

20年前の出来事 ～ 2002年の甲佐町 ～

1月／県木材利用大型施設コンクールで町総合保健福祉センター「鮎緑」が熊本県賞に選ばれる 3月／グリーンパル甲佐に管理棟完成 4月／町合併問題検討委員会を発足。農業研修センター「ろくじ館」がオープン
5月／「緒方家文書」、「築の樋門」が町指定文化財となる。新しい商工会館が完成（ろくじ館横に移転）。甲佐小学校親水学習公園が完成 7月／地域子育て支援センター開設。甲佐町在宅老人配食サービス事業がスタート
9月／町放課後児童クラブ健全育成クラブ「くるみクラブ」設立 10月／陣ノ内城跡（旧陣ノ内館跡）の調査に着手 11月／保健事業推進功厚生労働大臣賞に甲佐町が選ばれる 12月／御船・甲佐合併推進協議会設立

1、2_ 久々の再会に笑みがこぼれる 3_ 誓いの言葉を宣言する宮邊さん 4、9_ 式典で凛とした姿を見せる 5_ 式辞を述べる奥名町長 6_ 交通安全を誓う馬場さん 7、20 年前の広報こうさ 8_ 緊張した面持ちの司会の池上綾さん(右) 10、11、12、16、17_ 仲間たちと記念撮影 13、緊張した面持ちでインタビューを受ける 14_ 保護者が 20 歳の晴れ着姿を撮影 15_ 恩師との久々の再会に心が躍る



20歳頃の奥名町長



熊本県産業開発青年隊訓練所で「闘魂なき者は去れ」の校訓のもと、学んでいた大学卒業後の奥名町長。不自由な寮生活の経験により、自由という大事さが分かった頃と話されました。

奥名克美町長から 20 歳の皆さんに送るメッセージ

皆さんには、仕事や学業、趣味に関して多くの選択と自由があり、頑張れば何事もその成果が返ってくる時代だと思います。新しい発想のもと、成人としての自覚と誇りと責任を持って信じる道を歩んでください。皆さんが未来の甲佐町を担ってくれることを心から期待しています。

